セラコート (セラミックコーティング)

セラコート (セラミックコーティング)とは、複合材の材料です。薄膜（25μm程度）で高硬度。

Cerakote ・ Ceramic Coating ・ セラミック塗装

最終更新：2026/10/30

1.5 g/cm³
比重（密度）（ポリマーセラミック複合）

500 °C
最高使用温度（グレード依存）

9H 鉛筆硬度
硬さ

CFRP・GFRP・アラミド繊維複合材との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	セラコート (セラミックコーティング) このページ	CFRP (一方向)	GFRP (マット積層)	アラミド繊維複合材 (AFRP)
引張強さ	—	1500 MPa	200 MPa	1400 MPa
硬さ	9H 鉛筆硬度	—	—	—
線膨張係数	—	-0.5 μm/m·K	25 μm/m·K	-2 μm/m·K
熱伝導率	—	7 W/m·K	0.3 W/m·K	0.04 W/m·K
最高使用温度	500 °C	—	—	—
密度	1.5 g/cm³	1.55 g/cm³	1.85 g/cm³	1.2 g/cm³

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- 薄膜（25μm程度）で高硬度
- 優れた耐摩耗・耐食性
- 自己潤滑性

- 多彩なカラーバリエーション
- 銃器コーティングで有名

主な用途

- 銃器・ナイフ
- 自動車部品
- 工具類
- 医療機器
- 航空宇宙部品

選び方

高硬度・耐食・意匠性を両立する表面処理として。従来塗装の高性能代替。

メリット

- 高硬度
- 薄膜
- 耐摩耗
- カラー自由

デメリット

- 専門施工必要
- 補修困難

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

熱的性質

項目	値	条件
最高使用温度	500 °C	グレード依存

物理的性質

密度	1.5 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

セラコート (セラミックコーティング)の密度（比重）は？

セラコート (セラミックコーティング)の密度（比重）は1.5 g/cm³です（ポリマーセラミック複合）。

セラコート (セラミックコーティング)の最高使用温度は？

セラコート (セラミックコーティング)の最高使用温度は500 °Cです（グレード依存）。

セラコート (セラミックコーティング)の硬さは？

セラコート (セラミックコーティング)の硬さは9H 鉛筆硬度です。

セラコート (セラミックコーティング)の主な用途は？

セラコート (セラミックコーティング)は、銃器・ナイフ、自動車部品、工具類などに使われます。